

146か国中、118位… これは何の数字でしょうか？



→「ジェンダー・ギャップ指数」の日本の順位です。

「ジェンダー・ギャップ指数」とは
男女の間にどのくらいの格差があるのかをはかる数値のことです。
2024年6月に公表された「ジェンダー・ギャップ指数2024」によると、
日本の順位は世界146か国の中で118位。残念ながら、先進7か国の中で最下位です。

ジェンダー・ギャップ指数2024の 主な順位

1位		アイスランド	
2位		フィンランド	
3位		ノルウェー	
4位		ニュージーランド	
5位		スウェーデン	
…			
7位		ドイツ	先進7か国1位
…			
14位		イギリス	
…			
22位		フランス	
…			
36位		カナダ	
…			
43位		アメリカ	
…			
87位		イタリア	
…			
94位		韓国	
…			
106位		中国	
…			
118位		日本	先進7か国 最下位

日本の各分野の男女格差は どうなっている？



労働力の男女比や
男女の賃金格差など
120位



国会議員や閣僚の
男女比率など
113位



識字率や就学率
72位



健康寿命や
新生児の男女比率
58位

日本はなぜ順位が低いのか？

ジェンダー・ギャップ指数は、経済、政治、教育、健康の4分野についてそれぞれ数値を出しています。上の表からわかる通り、日本は経済と政治の分野で男女の格差がとても大きく、順位が低いです。日本は国会議員や会社の中のリーダー層に女性が少ないことが順位の低さに影響しています。

データ出典：世界経済フォーラム「Global Gender Gap Report 2024」(2024年6月公表)

保護者の皆さまへ

豊橋市では、女性も男性も自分らしくいきいきと暮らせる男女共同参画社会の実現を目指し、さまざまな取り組みを行っています。

性別に関係なく、一人一人の個性や能力を発揮できる環境を整えるためには、家庭、地域、学校、職場など、生活のさまざまな場面で人々が男女共同参画を意識していくことが重要です。

ぜひ、この機会にご家庭の中でも「自分らしさ」や「将来の夢」などについて話し合ってみてください。このパンフレットが子どもたちの目標づくりや未来を描く参考になればと思います。

●男女共同参画啓発パンフレット (中学生用)

発行／豊橋市市民協働推進課
〒440-8501
豊橋市今橋町1番地
TEL:0532-51-2188
令和7年4月発行

中学生向け男女共同参画啓発パンフレット

みんながキラリ！ わたしがキラリ！

だれもがいきいきと
暮らせる社会に！

